

事務事業名 中小企業融資預託・保証料補助事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：462

施策：	04	地域に活力をもたらす産業・雇用の創出	財務コード	01060102-02-00
基本事業：	01	中小企業の経営支援	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	廃業事業所数 商工会の会員数		担当課	商工観光課
			担当係	商工観光担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成08年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
市内中小企業者			市資金を元金として銀行に預託し、預託額の5倍以上を目標に融資を行う。 ・主な制度内容 対象者は、市内に住所、主たる事業所を有し、1年以上同一事業を営んでいる中小企業者であって市税の滞納がない者 1企業1,000万円を限度 融資期間は7年以内 信用保証協会の信用保証に付す 保証人は、原則として、法人は代表者、個人は不要 ・手順は、市内銀行に年度当初預託 運用（融資） 市に年度末預託金を市に戻入 また、本融資制度を利用し、融資を返済した中小企業者へ保証料の全額を補助する。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
融資制度の利用が促進されることにより、中小企業者経営安定が図られている。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標	
現存の融資件数		件	155	134	180	180			200	
現存の融資額		千円	388,219	326,774	540,000	540,000			600,000	
5. コスト										
事業費		計	千円	283,422	282,872	288,066	288,048			
		国	千円	0		0	0			
		県	千円	0		0	0			
		地方債	千円	0		0	0			
		その他	千円	279,000	279,000	279,000	279,000			
一般	千円	4,422	3,872	9,066	9,048					
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2					
正職員人件費		千円	1,606	1,584	1,546					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	285,028	284,456	289,612	288,048				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている	市資金を元金として銀行に預託し、預託額の5倍以上を目標に融資を行う。									
どちらかといえばあがっている	【令和3年度実績】 市預託額：279,000千円、新規融資件数：14件、新規融資金額：72,300千円、保証料補助件数：30件、保証料補助金額：3,858,166円									
あがっていない（停滞・低下）										
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	経済効果を高めるため中小企業を支援する事は妥当である。融資をすることで、経営安定の貢献度は非常に高いと考えられる。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし							
成果向上余地	大きい									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）						備考・特記事項 or 進行管理欄				
景気低迷による中小企業者への支援策として、中小企業者に対して事業資金の融資制度を平成8年度に立ち上げ施行した。						平成26年度から「中小企業融資保証料補助金」を事業統合した。				